



2026年2月24日

各 位

会 社 名 インフォメティス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 只野 太郎
(コード番号：281A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 横 溝 大 介
050-8882-9931 (IR 問い合わせ先番号)

電気使用量の内訳がわかる

インフォメティスの AI 家電分離技術「NILM Lite」、ENECHANGE「マイエネルギーレポート」に採用

当社が開発、提供する“スマートメーターの電力データのみから家庭内の電力使用量の内訳を可視化する AI 家電分離技術「NILM Lite」”が、ENECHANGE 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：丸岡 智也）が 2026 年 2 月より提供を開始する新機能「マイエネルギーレポート」に採用されたことをお知らせいたします。

詳細は別紙をご覧ください。

以上

電気使用量の内訳がわかる

インフォメティスのAI家電分離技術「NILM Lite」、

ENECHANGE「マイエネルギーレポート」に採用

～スマートメーターの電力データのみで家電別消費を可視化、2026年2月提供開始～

インフォメティス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：只野 太郎、以下「当社」）は、“スマートメーターの電力データのみから家庭内の電力使用量の内訳を可視化する AI 家電分離技術「NILM Lite」”が、ENECHANGE 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：丸岡 智也、以下「ENECHANGE」）が2026年2月より提供を開始する新機能「マイエネルギーレポート」に採用されたことをお知らせいたします。

■ 背景

エネルギー価格の高騰や2050年カーボンニュートラル実現に向けた社会的要請を背景に、家庭部門における効率的なエネルギー利用の重要性が高まっています。一方で、消費者が「どの家電が、どの程度電力を消費しているか」を具体的に把握する手段は限られていました。

従来、家電別の使用量を把握するためには、数万円規模の専用機器の設置や工事が必要であり、これが普及の大きな壁となっていました。当社独自の「NILM Lite」技術は、既に各ご家庭や事業所等に標準的に設置されている第1世代のスマートメーターで取得されている30分単位の消費電力量データ（以下、「スマートメーターデータ」）のみを使用し、AIにより家電ごとの使用状況を簡易的に推定・可視化する技術であり、小売電気事業者様を中心にサービス導入を進めています。

■ 当社技術を採用した ENECHANGE 新機能の概要

ENECHANGE が提供する一般消費者向けエネルギーマネジメントサービス「エネチェンジ・マイエネルギー」に、新機能「マイエネルギーレポート」が追加されます。「マイエネルギーレポート」では、当社の NILM Lite 技術により、スマートメーターデータのみから、ご家庭の消費電力を「冷暖房」「冷蔵庫」「待機電力」「照明」「その他」の5カテゴリーに分離、それぞれの電力使用量を推定・表示することが可能になります。

【主な特長】

- ・電力消費の見える化：AI 推定により家電別使用量を数値で表示
- ・直感的な状況把握：使用状況を3段階表示し、節電余地を簡単に把握可能
- ・パーソナライズ提案：分析結果に基づく具体的な節電アドバイスを実現

※本機能は AI による推定値であり、実際の使用量を保証するものではありません。

■ NILM Lite を用いたビジネス展開について

当社が提供する「NILM Lite」は、スマートメーターデータのみを活用し、追加のセンサー等を必要とせずに家電ごとの電力使用量の内訳を推定できる点を大きな特長としています。

これまで主に、スマートメーターデータを保有する小売電気事業者様向けに、電力消費者向けの請求内

容透明性や問い合わせ対応の改善、さらには電力需要想定精緻化による電力仕入れコスト適正化等を目的としたソリューション・サービスとして展開してまいりました。

一方、本件協業では、小売電気事業者様に依存しないデータ連携により、サービス提供を行います。今後、小売電気事業者様に限定せずスマートメーターデータの活用が広がれば、多様な事業者が、電力データを活用したサービス開発を行うことが可能となり、エネルギー分野における DX の裾野が一層拡大することが期待されます。

当社は、スマートメーターという社会インフラを基盤とし、電力データを安全かつ有効に活用できるエコシステムの構築を目指しています。2026 年より設置が開始されている次世代（第 2 世代）スマートメーターの普及により、より詳細な電力データの取得が可能となる見込みです。今後は、より高精度な NILM 技術による高度なデータ解析の強みを組み合わせることで、電力データの価値を最大化し、より高度で実用的なエネルギーマネジメントの実現を推進してまいります。

■ 代表取締役社長コメント

インフォメティクス株式会社 代表取締役社長 只野 太郎

当社が開発してきた AI 家電分離技術が、ENECHANGE 様の新サービスに採用され、多くの生活者の皆様にご活用いただけることを大変嬉しく思います。スマートメーターという既存インフラを活用し、『見えなかった消費』を可視化することで、無理のない省エネ行動を後押しできると考えています。今後も当社は、データと AI の力でエネルギーの最適利用を支援し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。